

令和5年度 平塚江南高等学校 第2回学校運営協議会記録

日時:令和5年10月14日(土)13:30~14:10

場所:平塚江南高等学校会議室

次第

1. 校長挨拶
2. 各学年・グループのこれまでの取組みと計画
3. 中庭整備事業および新門(仮称 富士見門)の設置について
4. その他

内容

2. 各学年・グループのこれまでの取組みと計画

防災関係

7月防災教育(授業)の紹介。

12月7日(木)午後、平塚市防災対策課に協力をいただき、起震車体験および避難所体験を織り込んだ防災訓練を計画中である。詳細は後日連絡。

進路関係

別紙参照。

令和5年度 年間進路指導計画について

【3学年】

大学入学共通テスト302名出願(311名中)→受領届到着

大学入学共通テストリハーサル演習実施予定・・・12/16(土)・17(日)

大学入学共通テスト・自己採点・・・1/15(月)

【1・2学年】

例年通り、年3回の校内模試を実施する。

大学授業体験(2学年)・・・11/16(木)LHRを含んで、2コマ実施予定

SSH関係

- ・2期を視野に入れて校内で検討、調整を進めている
- ・今年度は、7/19に3年の課題研究発表会を実施
- ・このあと海外研修(台湾)に向けて動き始めている
- ・11/14(火)、公開研究授業(県立職員、運営指導委員対象)
- ・3/22(金)、2年生の課題研究の中間発表会を予定

3. 中庭整備事業および新門(仮称 富士見門)の設置について

今年度校舎周辺の整備実績について説明する。各箇所老朽化がかなり進んでいる。

中庭(中館一本館)についても老朽化および大木の根による排水溝の圧迫などが問題となっていた。老朽化の改善と中庭の有効活用を目的として整備を進める予定である。すでに大木は数本伐採済みである。支出計画についてはPTAおよび同窓会からの援助をお願いしている。

新門については、近年市外から通学する生徒が増え、平塚駅から自転車で登校する生徒が増えていることが計画の背景にある。周辺道路で接触事案・事故が多く、これらの危険の軽減を目的としている。計画は六本門へ集中する自転車登校生徒の導線を分散させることで、六本門周辺の混雑、危険の軽減を目的としている。新設については関係自治会の内諾を得ており、現在平塚警察署とも折衝中である。

【質疑応答】

委員:中庭整備事業について費用はどの程度か。

学校:約400万円と見積もっている。

委員:モニュメント(寄贈者名を記した)のようなものがあると良いのではないか。

学校:検討する。

委員:追分交差点から秦野平塚線の生徒の導線がやや気になるが、心配はないのか。

学校:現状で、富士見町内を通り抜けて登校する生徒が多数おり、追分交差点付近の導線は大きくは変わらないと考えている。

委員:自転車登校の生徒は自転車保険には加入しているのか。

学校:加入している。